

名前【 】

しょうわくせい たんさき しゅっぱつ
 ① JAXAは小惑星りゅうぐうから探査機はやぶさ2を出発させました。

それはいつのことでしょう。

〔 ねん がつ にち ごぜん じ
 年 月 日 午前 時すぎ 〕

ちきゅう きかん なん ひこう
 ② はやぶさ2は地球に帰還するまでに何キロ飛行しますか。

〔 〕

ちきゅう せきどう きより まん ちきゅう なんしゅう
 ③ 地球の赤道の距離はおよそ4万キロです。地球を何周すると
 ひこうきより おな
 はやぶさ2の飛行距離と同じになりますか。

〔 しゅう
 周 〕

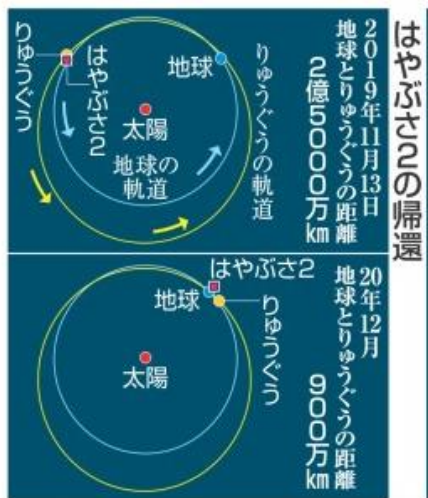
さいしゅ がんせきしりょう はい
 ④ はやぶさ2はりゅうぐうで採取した岩石試料の入ったカプセルを
 ちひょう すうじゅうまん ひじょう たか ばしょ とうか ほうしん
 地表から数十万キロという非常に高い場所から投下する方針です。
 め おと
 そのカプセルはどこを目がけて落とすのでしょうか。

〔 〕

NIEワークシート／小学中学年～高学年／理科、朝NIE

はやぶさ2 帰還へ8億キロの旅

宇宙航空研究開発機構(JAXA)は13日午前10時すぎ、探査機はやぶさ2を小惑星りゅうぐうから出発させた。8億キロ飛行し、順調にいけば来年末に地球に帰還。りゅうぐうで採取した砂などの試料が入ったカプセルを投下する。はやぶさ2は、りゅうぐうから約20キロ離れた定位置(ホームポジション)で化学エンジンを噴射し、秒速約10センチで離脱した。



小惑星りゅうぐうの破片入りカプセル

月の高さから地球へ投下検討

地球に帰還の際に、りゅうぐうで採取した岩石試料

小惑星りゅうぐうと探査機はやぶさ2の想像図(JAXA提供)

はやぶさ2はカプセルを地球に届けた後も別の天体の探査を目指す予定。地球に近づきすぎると地球の重力で落下する恐れがあり、軌道修正の時間を稼ぐため高い場所です。狙った場所には非常に精度の高い制御が求められる。カプセルはオーストラリア南部の砂漠目がけて落とす。

りゅうぐうを出発したはやぶさ2は今後、内側を回る地球に向かって航行し、近づいたところでカプセルを切り離す。

が入ったカプセルを、地表から数十万キロという非常に高い場所から投下する方針であることが分かった。月の軌道に近い高度約40万キロから落とすことも検討する。

一方、カプセルを切り離したはやぶさ2は、燃料も十分にあるため、別の天体を探査する。JAXAは今後、次なる目標の選定を進める。